

スーパーマーケット販売統計調査

9月実績速報版・8月実績確報版(パネル306)

- 速報版(パネル306)について ※2013年4月実績よりパネル企業変更
毎月「同一企業306社(パネル)」を対象として集計します。
- 確報版(パネル306)について ※2013年4月実績より集計定義を変更
前月に集計した速報版(パネル306)について、より精度の高い集計を行い、
改めて確報版として公表します。

【集計項目】

- 商品分類別売上高:全店売上高(万円)・構成比(%)・全店・既存店前年同月比(%)
 - エリア別集計:全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
 - 保有店舗別集計:全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
 - 集計企業数、総店舗数、総売場面積
 - 既存店総売上高(万円)、店舗平均月商、売場1㎡あたり売上高
- ※前年同月比(全店):前年同月営業の全店舗と当月営業の全店舗における比較
※前年同月比(既存店):前年同月と当月共に営業の店舗における比較

スーパーマーケット販売統計調査における商品分類

総売上高	食品合計	生鮮3部門	青果	野菜類、果実類、花	
			水産	魚介類、塩干物	
			畜産	食肉類、肉加工品	
		惣菜		惣菜、折詰料理、揚物、弁当、おにぎり、寿司、インスタベーカーリー、ファーストフード	
		日配		豆腐、こんにゃく、納豆、練製品、佃煮、漬物、パン、卵、乳製品、生菓子、冷凍食品、アイスクリーム	
	一般食品		調味料、瓶缶詰、乾物、米、小麦粉、乾麺、嗜好品、菓子、酒類		
	非食品		日用雑貨品、医薬・化粧品、家具インテリア、家電製品、婦人衣料、紳士衣料、文具、玩具		
その他		テナント売上高、タバコ・ギフト販売、その他取次業(DPE、クリーニング、宅配便、レンタル、チケット販売等)			

スーパーマーケット販売統計調査におけるエリア分類

北海道・東北エリア	北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
首都圏エリア	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨
東海エリア	岐阜、静岡、愛知、三重
北信越エリア	福井、石川、富山、長野、新潟
関西エリア	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国・四国エリア	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
九州・沖縄エリア	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

2013年10月22日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査に関するお問い合わせ

tokei@super.or.jp

2013年10月22日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査
 2013年9月実績 速報版 (パネル306)

	全店売上高 (万円)	構成比	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
総売上高	77,265,672	100.0%	102.2%	99.8%
食品合計	67,907,976	87.9%	102.9%	100.0%
生鮮3部門合計	25,421,174	32.9%	105.9%	102.9%
青果	10,754,069	13.9%	108.3%	105.0%
水産	6,740,085	8.7%	103.1%	100.3%
畜産	7,927,020	10.3%	105.3%	102.4%
惣菜	7,166,733	9.3%	102.8%	99.9%
日配	14,865,190	19.2%	101.7%	98.7%
一般食品	20,454,878	26.5%	100.4%	97.6%
非食品	5,723,951	7.4%	98.8%	97.4%
その他	3,633,745	4.7%	99.7%	99.4%

エリア別集計

エリア	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
北海道・東北エリア	12,288,536	50	102.0%	99.3%
首都圏エリア	29,428,175	89	104.1%	100.2%
北信越エリア	5,134,023	28	102.6%	100.4%
東海エリア	4,053,751	33	99.5%	99.6%
関西エリア	16,324,499	38	100.6%	99.1%
中国・四国エリア	5,914,742	39	101.3%	100.2%
九州・沖縄エリア	4,121,946	29	100.8%	100.1%

保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
1~3店舗	940,962	64	99.7%	98.8%
4~10店舗	4,162,800	87	99.4%	100.0%
11~25店舗	11,179,871	75	100.7%	99.6%
26~50店舗	14,094,939	41	101.8%	99.9%
51店舗以上	46,887,100	39	103.1%	99.8%

集計企業数 (社)	306	既存店総売上高 (万円)	74,438,615
総店舗数 (店舗)	7,255	店舗平均月商 (万円)	10,650
総売場面積 (㎡)	11,566,882	売場1㎡あたり売上高 (万円)	6.7

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

2013年10月22日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査
 2013年8月実績 確報版 (パネル306)

	全店売上高 (万円)	構成比	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
総売上高	83,263,376	100.0%	102.1%	99.9%
食品合計	72,769,132	87.4%	102.8%	100.2%
生鮮3部門合計	26,266,328	31.5%	104.4%	102.0%
青果	11,166,274	13.4%	106.0%	103.4%
水産	7,069,377	8.5%	102.3%	99.8%
畜産	8,030,677	9.6%	104.2%	102.0%
惣菜	8,067,645	9.7%	102.8%	100.1%
日配	15,735,578	18.9%	102.1%	99.4%
一般食品	22,699,581	27.3%	101.3%	98.9%
非食品	6,209,787	7.5%	98.1%	97.0%
その他	4,284,457	5.1%	99.8%	100.0%

エリア別集計

エリア	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
北海道・東北エリア	14,170,979	50	102.6%	99.9%
首都圏エリア	30,317,485	89	103.4%	100.2%
北信越エリア	5,827,974	28	102.4%	101.0%
東海エリア	4,350,870	33	99.8%	100.0%
関西エリア	17,492,270	38	100.0%	98.9%
中国・四国エリア	6,411,726	39	102.0%	100.1%
九州・沖縄エリア	4,692,073	29	102.0%	101.0%

保有店舗数別集計

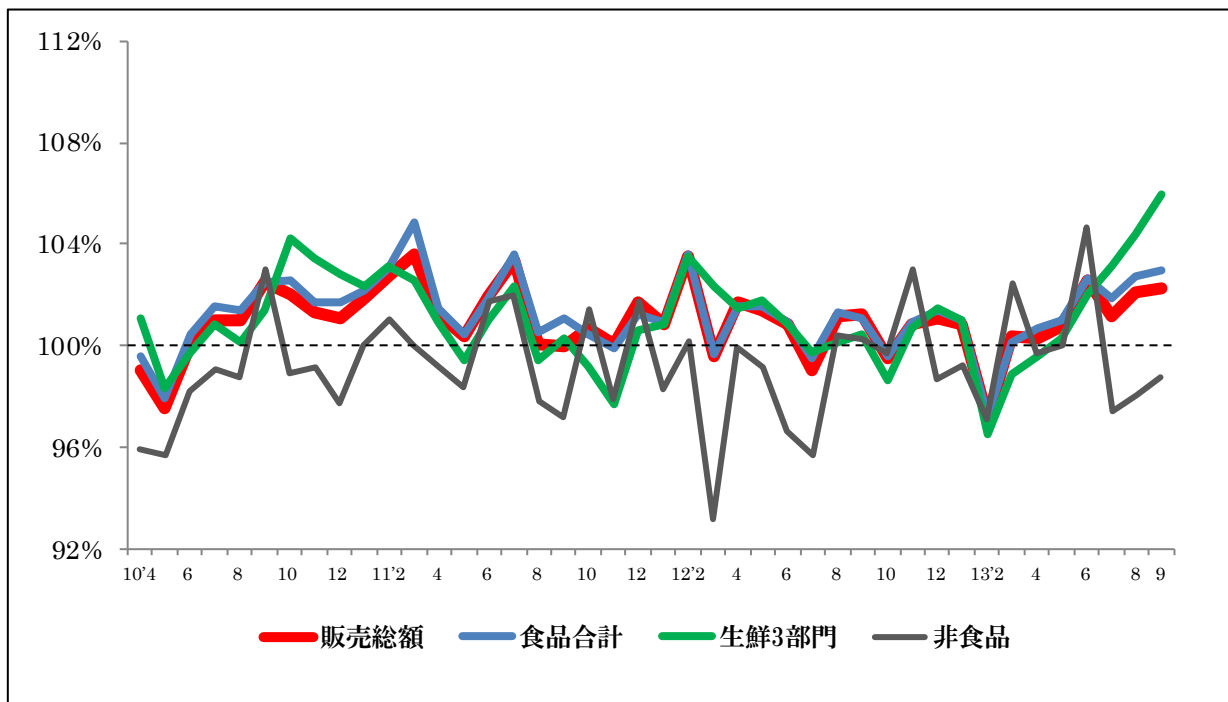
保有店舗数	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
1~3店舗	1,037,200	64	98.6%	97.6%
4~10店舗	4,522,637	87	97.6%	98.8%
11~25店舗	12,321,565	75	101.4%	99.5%
26~50店舗	15,511,075	41	101.9%	100.2%
51店舗以上	49,870,899	39	102.7%	100.1%

集計企業数 (社)	306	既存店総売上高 (万円)	80,346,398
総店舗数 (店舗)	7,250	店舗平均月商 (万円)	11,485
総売場面積 (㎡)	11,550,355	売場1㎡あたり売上高 (万円)	7.2

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2013年9月(全店ベース対前年同月比)

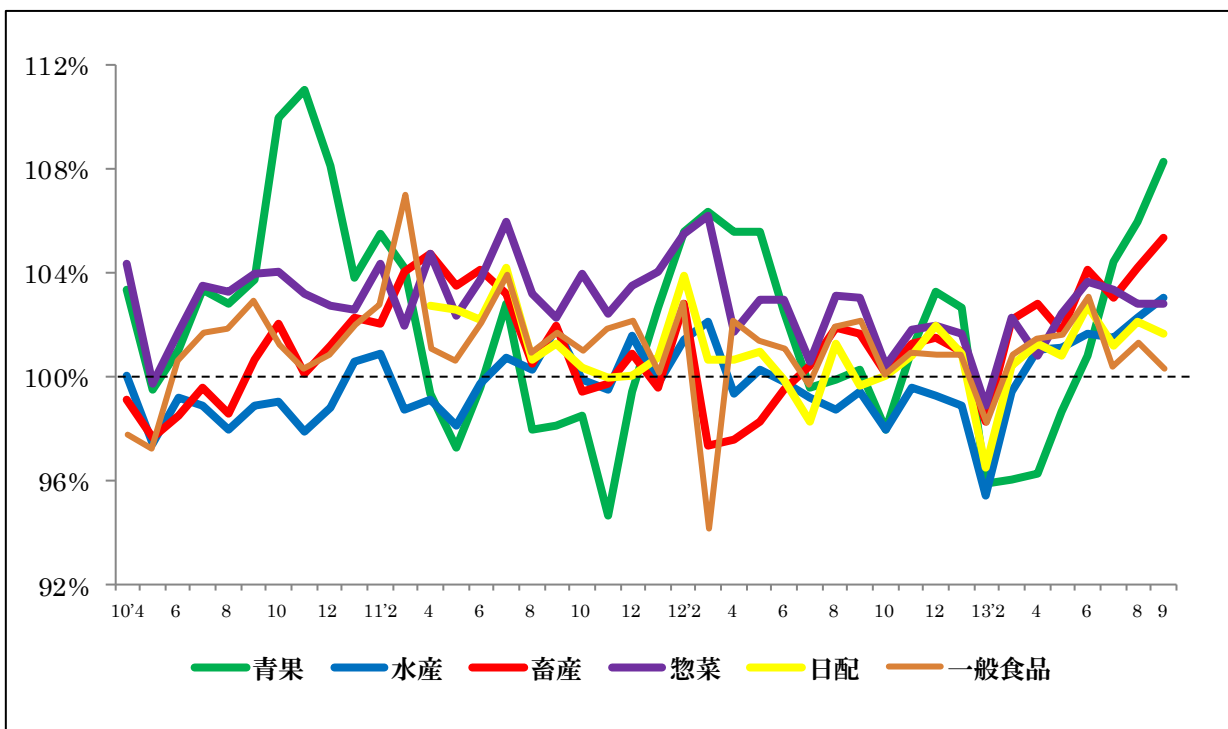
販売総額・食品合計・生鮮3部門・非食品



※2010年4月～2013年8月までは確報版による前年同月比、2013年9月は速報版による前年同月比
 ※2011年3月までは、「非食品」に「その他」を含む

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2013年9月(全店ベース対前年同月比)

青果・水産・畜産・惣菜・日配・一般食品



※2010年4月～2013年8月までは確報版による前年同月比、2013年9月は速報版による前年同月比
 ※2011年3月までは、「一般食品」に「日配」を含む

エリア別9月気候状況(平均気温・日照時間・降水量)

①平均気温

2013年9月(平年との比較)

上旬は西日本を中心に気温がやや低く、中旬以降は全国的にやや気温が高くなった

前年同月(2012年9月)と比較

上旬は全国的に前年よりかなり気温が低く、中旬も九州を除いて低く、下旬は西日本で高くなった

	平年との比較(°C)						今年と前年との差(°C)		
	2013年9月(今年)			2012年9月(前年)			上旬	中旬	下旬
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
北海道地方	0.1	1.8	0.4	3.4	5.4	2.5	-3.3	-3.6	-2.1
東北地方	0.1	1.6	1.1	3.2	5.6	1.7	-3.1	-4.0	-0.6
関東甲信地方	0.5	1.2	0.8	1.4	3.4	1.3	-0.9	-2.2	-0.5
北陸地方	-1.8	1.0	1.6	2.5	3.7	1.4	-4.3	-2.7	0.2
東海地方	0.0	1.0	1.4	0.9	2.2	1.1	-0.9	-1.2	0.3
近畿地方	-2.0	0.7	1.6	0.9	2.2	0.6	-2.9	-1.5	1.0
中国地方	-2.3	1.0	1.9	1.1	2.4	0.7	-3.4	-1.4	1.2
四国地方	-1.7	0.5	1.4	0.1	1.3	-0.5	-1.8	-0.8	1.9
九州北部	-1.8	1.5	1.7	0.4	0.4	-1.0	-2.2	1.1	2.7
九州南部・奄美地方	-0.7	1.4	1.2	-0.1	0.0	-1.5	-0.6	1.4	2.7

平年差



前年差



②日照時間

2013年9月(平年との比較)

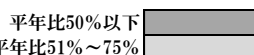
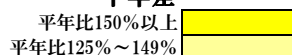
上旬は全国的に日照時間がやや短く、中旬、下旬と北海道を除いて長くなった

前年同月(2012年9月)と比較

上旬は前年に比べやや短く、中旬以降は長い地域が多くなった

	日照時間 平年比(%)						今年と前年との差(%)		
	2013年9月(今年)			2012年9月(前年)			上旬	中旬	下旬
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
北海道地方	81	92	95	111	89	75	-30	3	20
東北地方	75	138	145	144	174	75	-69	-36	70
関東甲信地方	79	168	164	124	154	110	-45	14	54
北陸地方	58	163	175	130	157	144	-72	6	31
東海地方	76	158	181	103	131	135	-27	27	46
近畿地方	57	168	209	92	120	142	-35	48	67
中国地方	70	161	157	89	104	133	-19	57	24
四国地方	58	155	161	77	100	133	-19	55	28
九州北部	73	173	139	92	84	121	-19	89	18
九州南部・奄美地方	89	147	130	106	92	97	-17	55	33

平年差



前年差



③降水量

2013年9月(平年との比較)

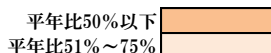
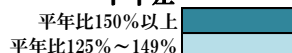
北海道を除き、上旬はかなり降水量が多く、下旬はかなり少なくなった

前年同月(2012年9月)と比較

前年に比べ、上旬が多く、中旬は九州を除き多く、下旬が北海道を除き少なくなった

	降水量 平年比(%)						今年と前年との差(%)		
	2013年9月(今年)			2012年9月(前年)			上旬	中旬	下旬
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
北海道地方	92	223	98	121	102	65	-29	121	33
東北地方	149	144	22	107	41	135	42	103	-113
関東甲信地方	162	147	28	70	70	129	92	77	-101
北陸地方	300	161	25	166	80	129	134	81	-104
東海地方	177	147	8	68	113	118	109	34	-110
近畿地方	307	328	5	169	97	122	138	231	-117
中国地方	407	45	8	80	65	59	327	-20	-51
四国地方	429	142	4	107	132	112	322	10	-108
九州北部	250	2	18	125	107	38	125	-105	-20
九州南部・奄美地方	191	5	24	40	140	205	151	-135	-181

平年差



前年差



気象庁ホームページより引用
平年値は過去30年(1981年~2010年)の平均
スーパーマーケット統計事務局作成

スーパーマーケット景気動向調査

10月調査結果(9月実績)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

調査項目①

スーパーマーケット中核店舗における「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」について、前年同月及び前月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

調査項目②

「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」の各カテゴリーについて、当月における好調カテゴリーと不調カテゴリーとその要因を調査

【景況感調査】

調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」について、2~3か月前と比較した現状及び今後2~3か月の見通しを「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2013年10月22日

日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ

tokei@super.or.jp

I. 調査結果概況

景気判断（現状判断 DI）は横ばい、仕入原価 DI の上昇も客単価 DI が上昇を示す

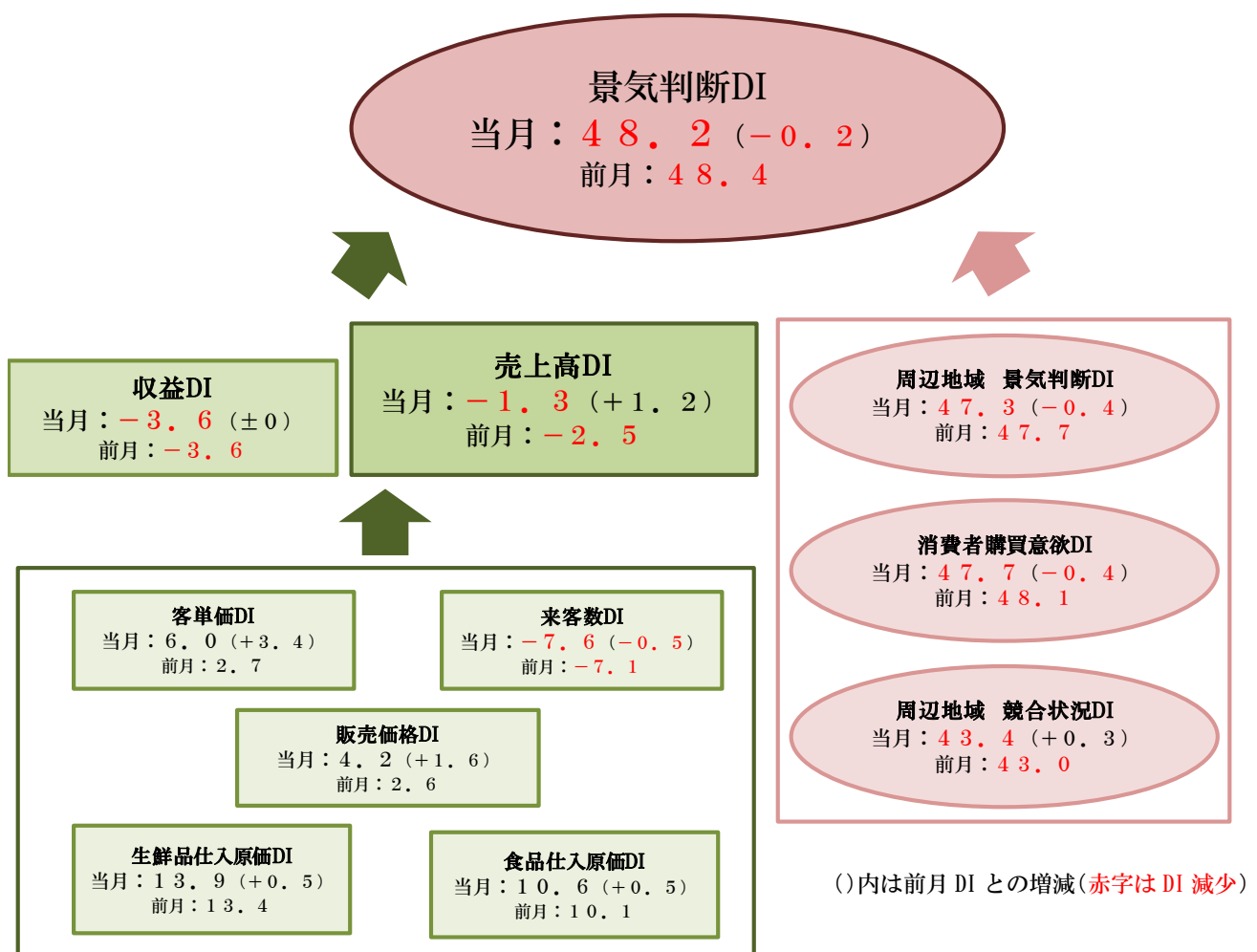
9月スーパーマーケット中核店舗における景気判断 48.2 とほぼ横ばいとなった。

経営動向調査によると売上高 DI が-1.3 と改善したものの、収益 DI は-3.6 と変化がなかった。生鮮品仕入原価 DI、食品仕入原価 DI とともに依然として高い水準となっているが、販売価格 DI が+1.6 の 4.2 とプラスを維持し、客単価 DI は+3.4 の 6.0 とどちらも上昇した。来客数 DI には改善傾向はみられず-7.6 となっている。

景況感調査はすべての DI に大きな変化はみられず横ばいでの推移となった。現状判断については、競合状況 DI を除いて依然として高水準を維持しているものの、見通し判断はやや弱含みとなっており、現状と見通し判断の乖離幅がやや拡大してきている。来春からの消費増税が正式に決定し、スーパーマーケットを取り巻く環境は不透明さを増しているため、見通し判断については今後も慎重な見方が広がっていくと考えられる。

2013年9月

スーパーマーケット中核店舗における景況感・経営動向



2013年9月キーワード TOP 3

1. 青果相場高
2. 気温低下(前年との気温差大)
3. 連休商戦(お彼岸)

スーパーマーケット経営動向調査

当月：9月速報版集計 240社
前月：8月確報版集計 245社

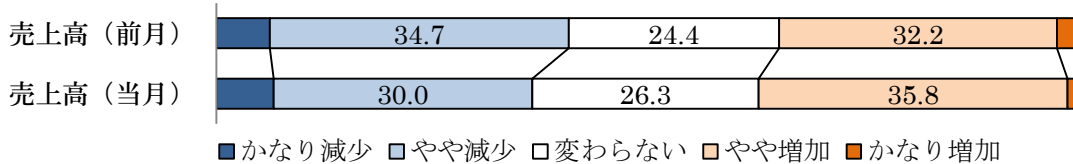
II. 調査結果詳細

1. 経営動向調査（前年同月との比較）

①売上高 DI

「やや増加」が小幅に増加、「やや減少」が小幅に減少（DIは上昇）

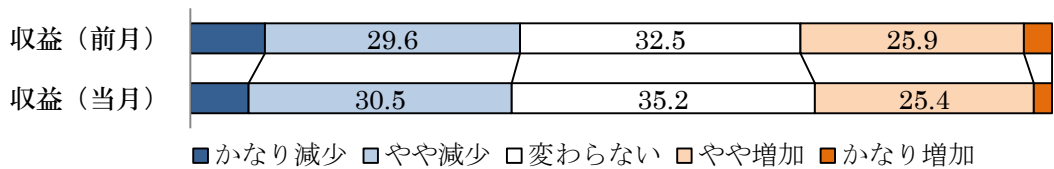
回答構成比（％）	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高（前月）	6.2	34.7	24.4	32.2	2.5	-2.5
売上高（当月）	6.7	30.0	26.3	35.8	1.3	-1.3



②収益 DI

回答構成比に変化なし（DIは大きな変化なし）

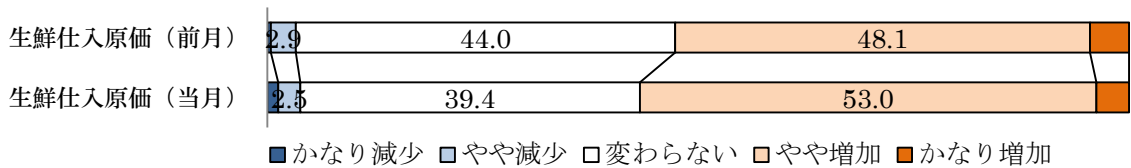
回答構成比（％）	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益（前月）	8.6	29.6	32.5	25.9	3.3	-3.6
収益（当月）	6.8	30.5	35.2	25.4	2.1	-3.6



③生鮮仕入原価 DI

「やや増加」が増加（DIには大きな変化なし）

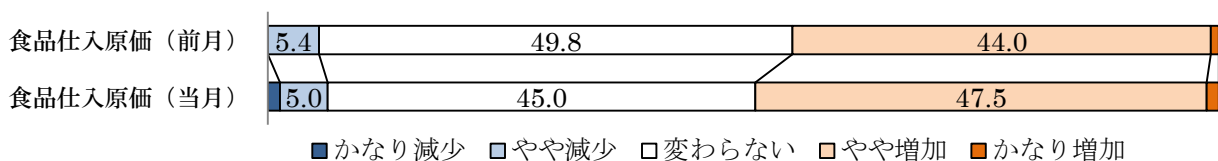
回答構成比（％）	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価（前月）	0.4	2.9	44.0	48.1	4.6	13.4
生鮮仕入原価（当月）	1.3	2.5	39.4	53.0	3.8	13.9



④食品仕入原価 DI

「変わらない」が小幅に減少（DIは小幅に上昇）

回答構成比（％）	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価（前月）	0.0	5.4	49.8	44.0	0.8	10.1
食品仕入原価（当月）	1.3	5.0	45.0	47.5	1.3	10.6



⑤販売価格 DI

「やや増加」が増加（DIは上昇）

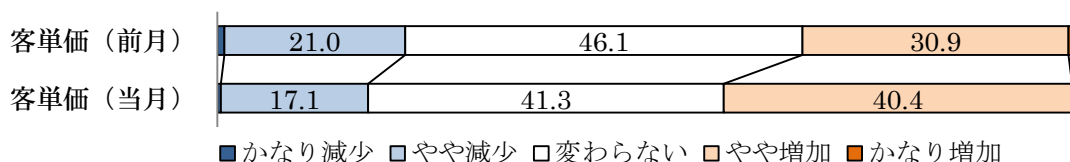
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格（前月）	0.8	12.7	61.9	24.6	0.0	2.6
販売価格（当月）	1.3	10.4	59.2	28.8	0.4	4.2



⑥客単価 DI

「やや増加」が増加、「変わらない」が減少（DIは上昇）

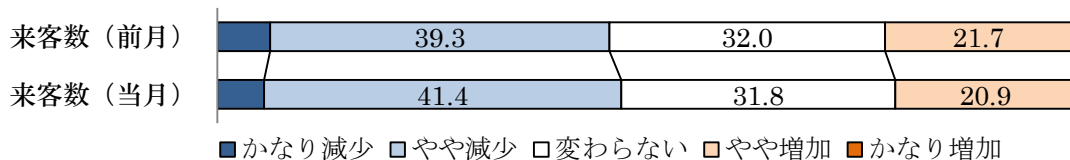
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価（前月）	0.8	21.0	46.1	30.9	1.2	2.7
客単価（当月）	0.4	17.1	41.3	40.4	0.8	6.0



⑦来客数 DI

回答構成比に変化なし（DIは大きな変化なし）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数（前月）	6.1	39.3	32.0	21.7	0.8	-7.1
来客数（当月）	5.4	41.4	31.8	20.9	0.4	-7.6



2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前との比較）

①景気判断 DI

回答構成比に変化なし（DI に大きな変化なし）

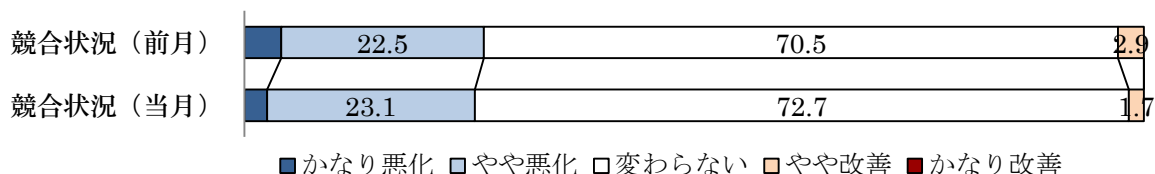
回答構成比（%）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断（前月）	1.6	18.9	64.3	14.8	0.4	48.4
景気判断（当月）	1.3	17.6	68.1	13.0	0.0	48.2



②周辺競合状況 DI

回答構成比に変化なし（DI に大きな変化なし）

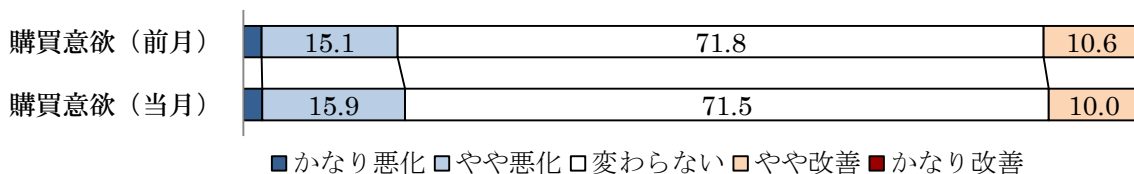
回答構成比（%）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況（前月）	4.1	22.5	70.5	2.9	0.0	43.0
競合状況（当月）	2.5	23.1	72.7	1.7	0.0	43.4



③消費者購買意欲 DI

回答構成比に変化なし（DI に大きな変化なし）

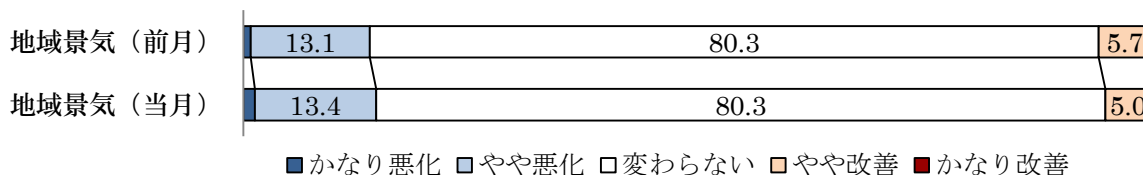
回答構成比（%）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲（前月）	2.0	15.1	71.8	10.6	0.4	48.1
購買意欲（当月）	2.1	15.9	71.5	10.0	0.4	47.7



④周辺地域景気状況 DI

回答構成比に変化なし（DI に大きな変化なし）

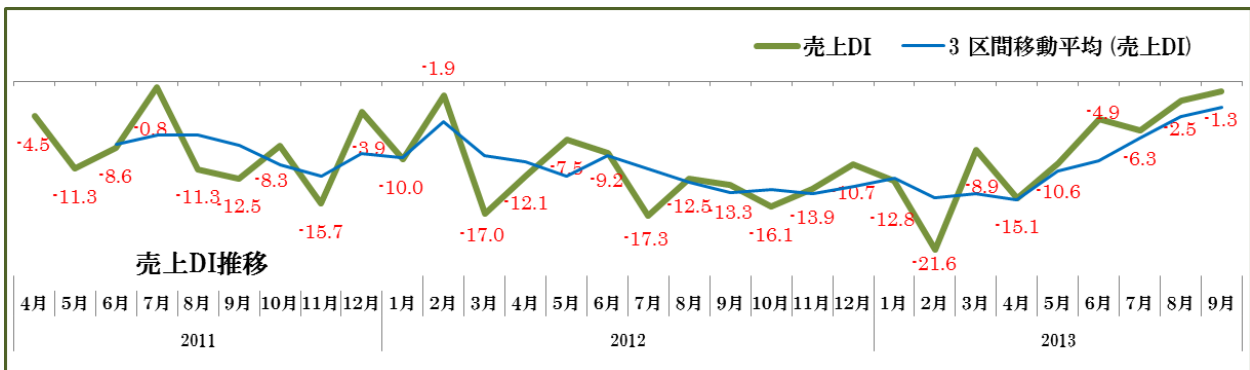
回答構成比（%）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気（前月）	0.8	13.1	80.3	5.7	0.0	47.7
地域景気（当月）	1.3	13.4	80.3	5.0	0.0	47.3



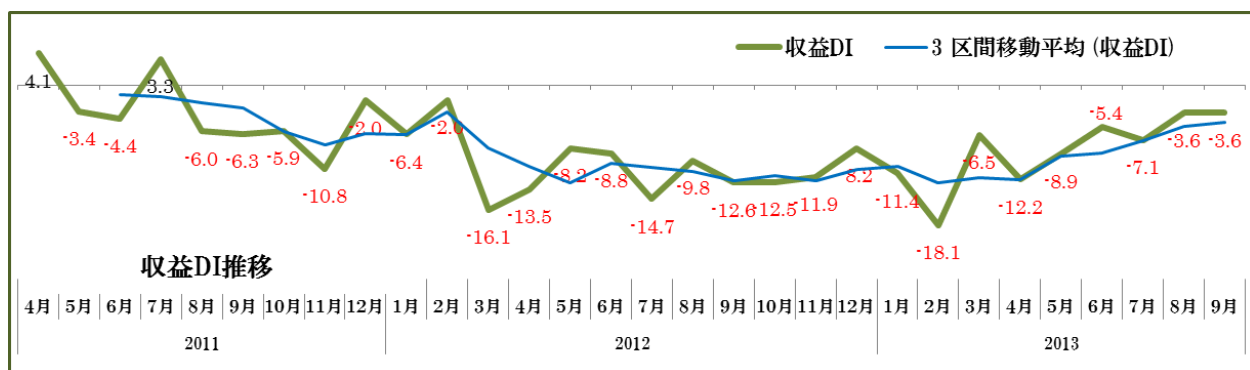
II. 調査結果推移 (2011年4月～)

1. スーパーマーケット経営動向調査

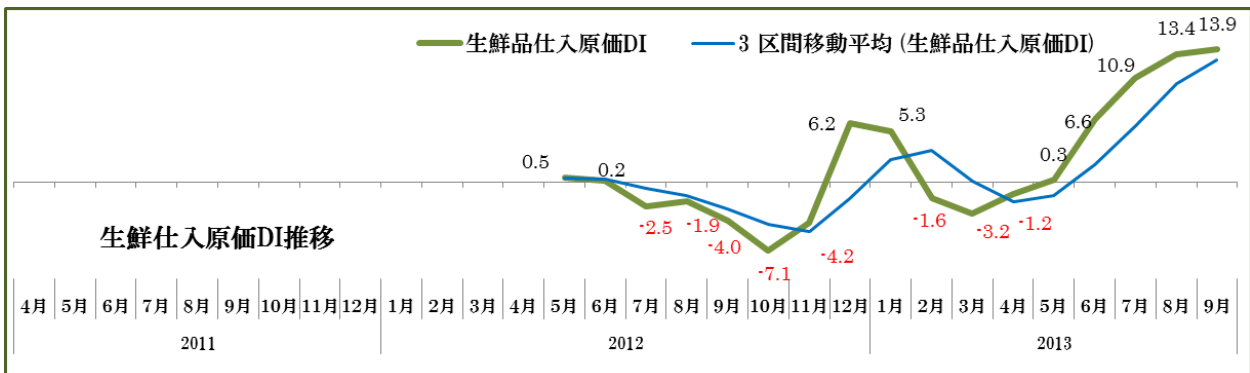
①売上高DI 改善傾向が続く



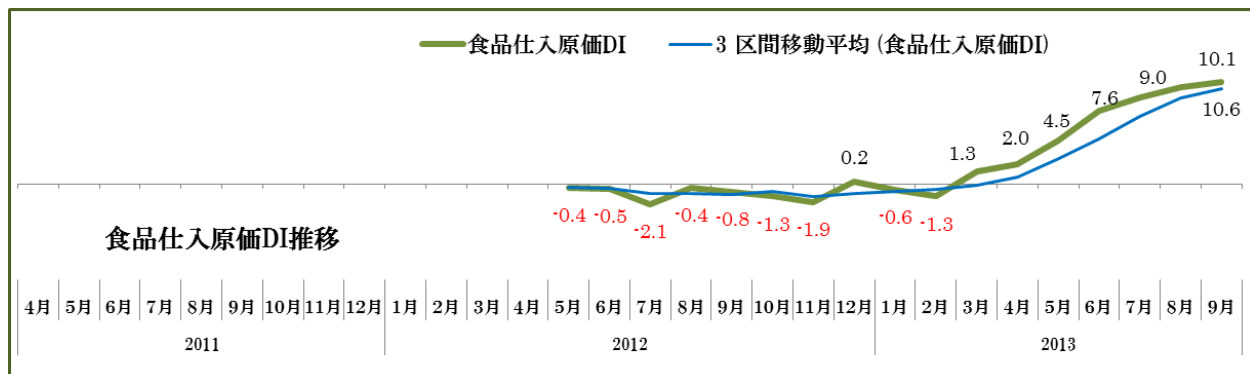
②収益DI ゆるやかな改善傾向が続く



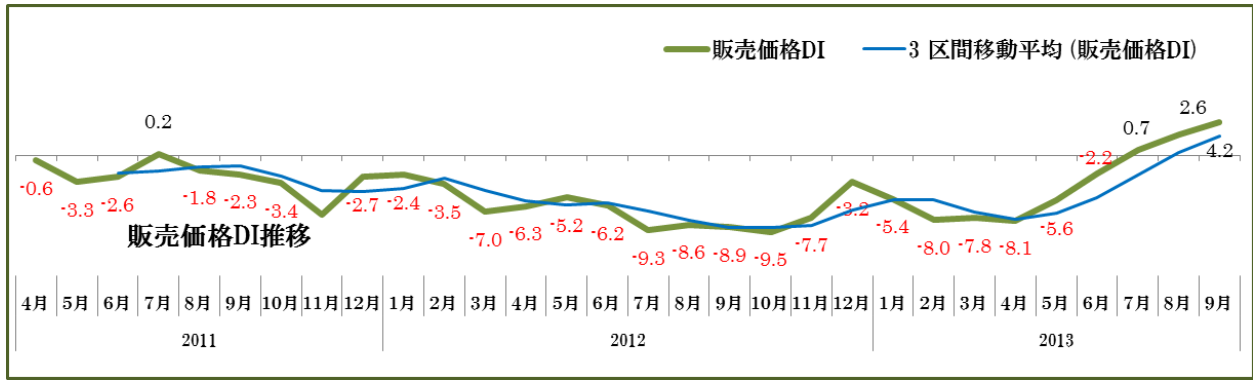
③生鮮仕入原価DI 急激な上昇傾向は一服も高止まり



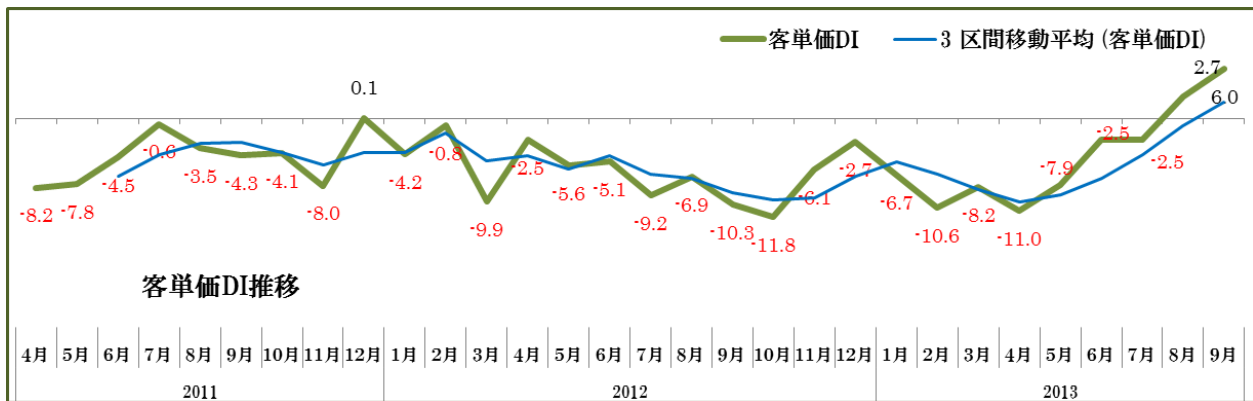
④食品仕入原価DI 2月以降の上昇傾向がつづく



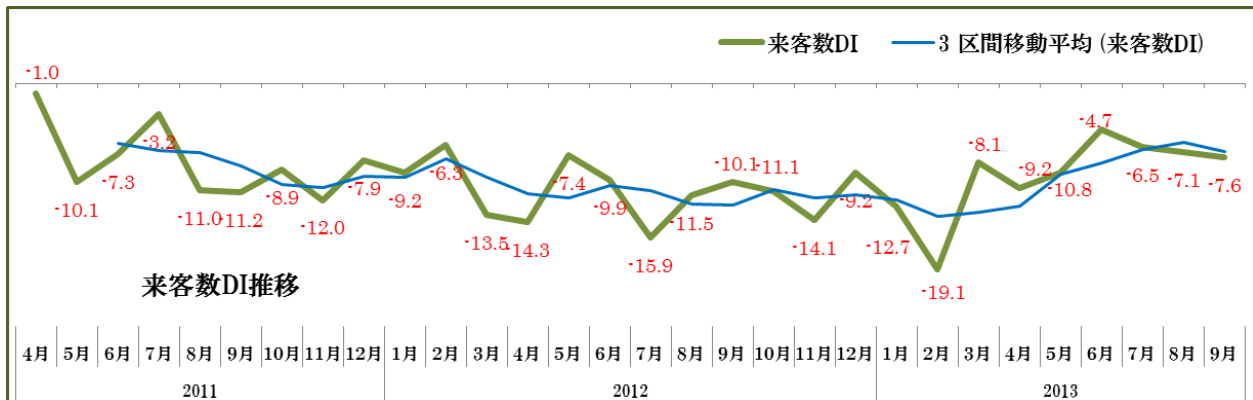
⑤販売価格DI 4月以降上昇傾向



⑥客単価DI 4月以降上昇傾向



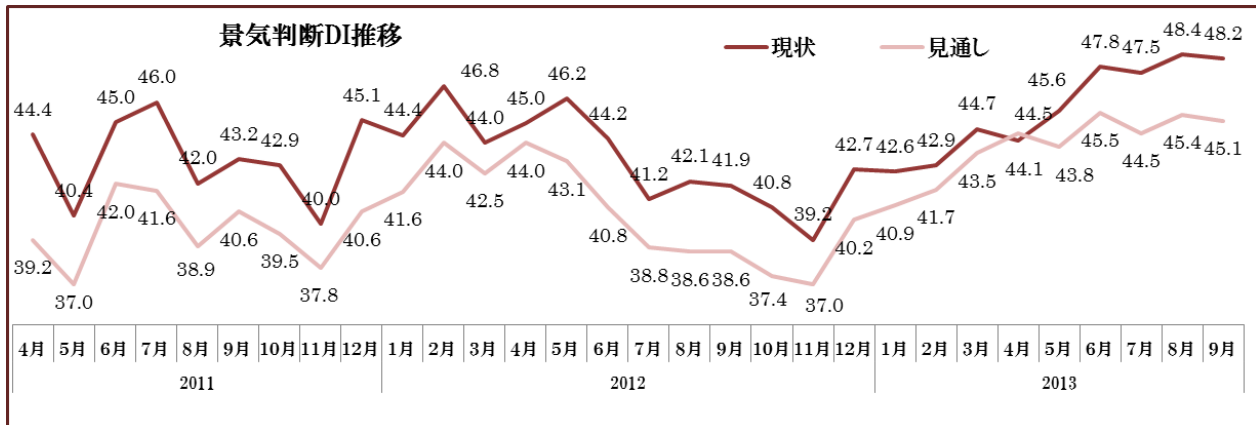
⑦来客数DI やや下降傾向



2. スーパーマーケット景況感調査

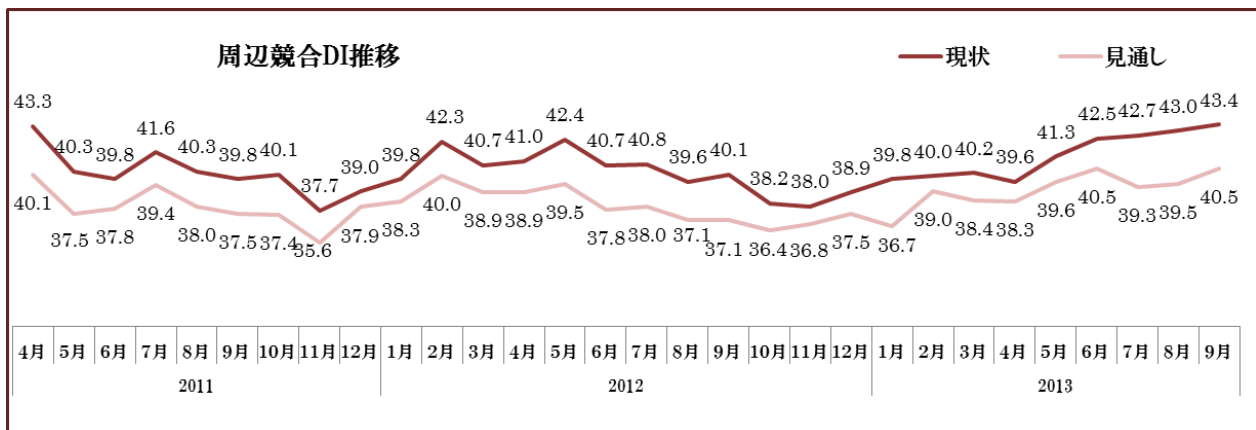
①景気状況 DI (現状判断・見通し)

現状判断は高水準を維持、見通し判断は横ばいで、乖離が目立つ



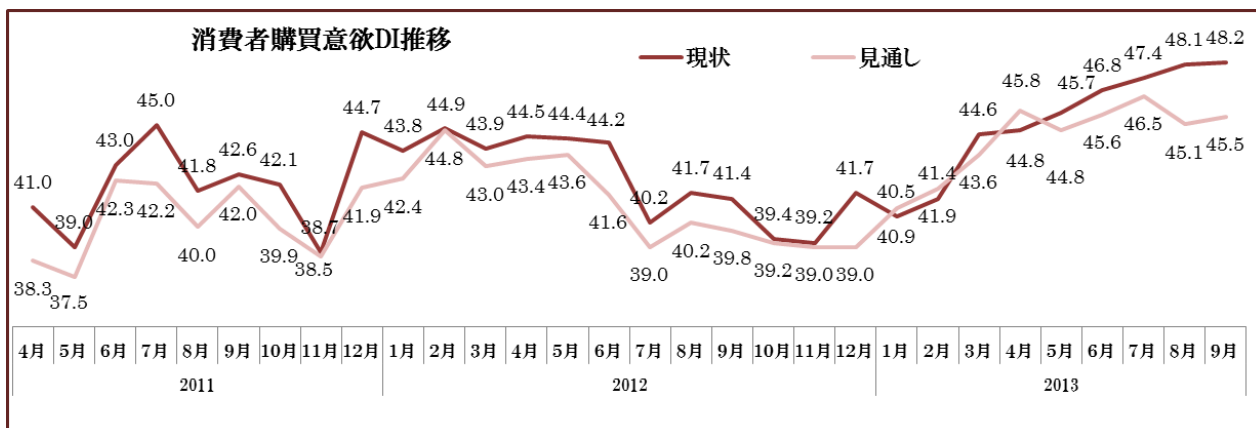
②周辺競合状況 DI (現状判断・見通し)

現状判断、見通し判断共に横ばい傾向が続く



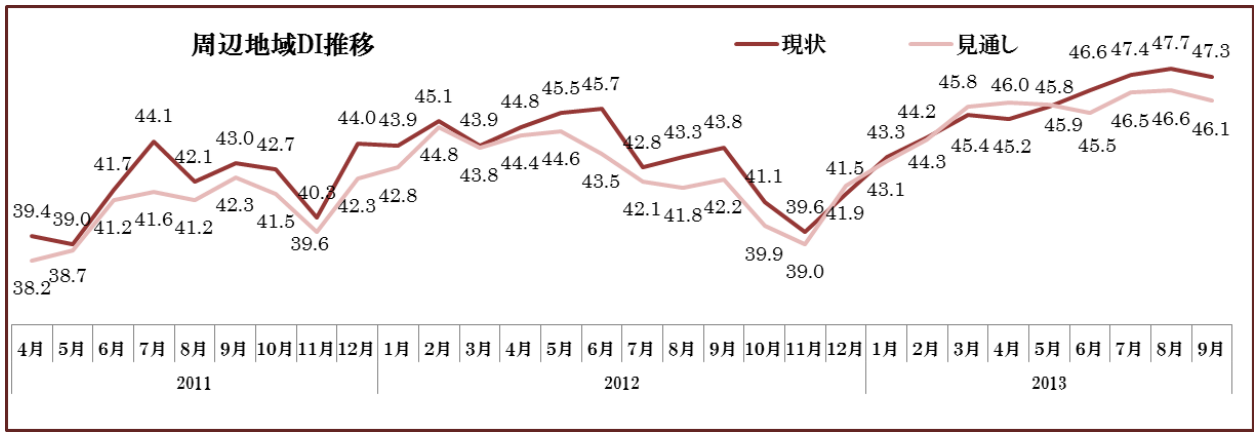
③消費者購買意欲 DI (現状判断・見通し)

現状判断は最高値を更新し、引き続き高水準を維持、見通し判断は横ばい



④周辺地域景気DI（現状判断・見通し）

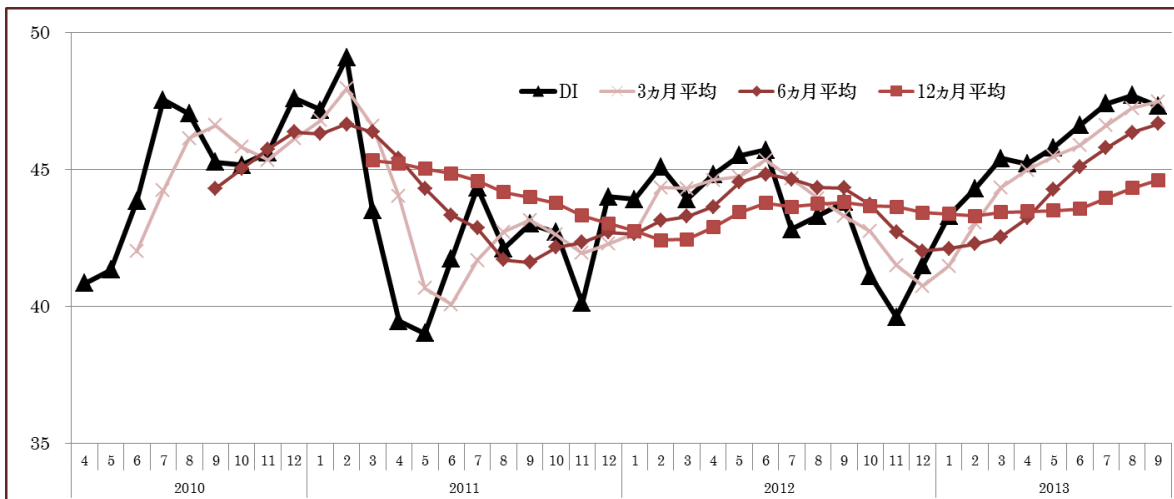
現状判断、見通し判断共にやや頭打ち傾向



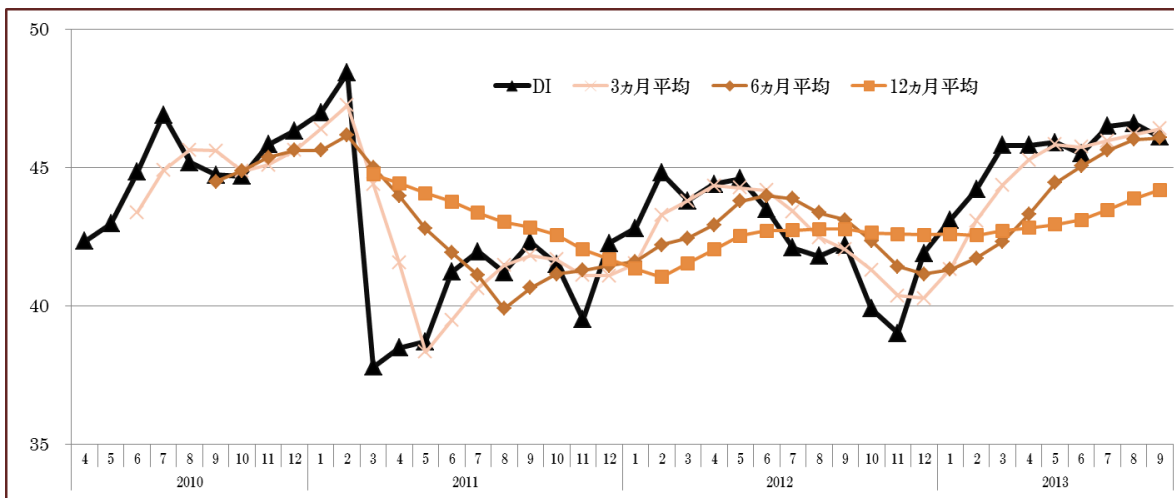
※移動平均（周辺地域景気DI 現状・見通し判断）

単月DIはやや下降傾向となったものの、依然として高い水準を維持している。各移動平均線は引き続き上向きである。ただし、単月DIが3ヵ月、6ヵ月移動線と交わっており、上昇の勢いに陰りも見られる。現状判断に比べ、見通し判断に陰りがみられる傾向は先月から継続している。

①現状判断（中長期傾向）



②見通し判断（中長期傾向）



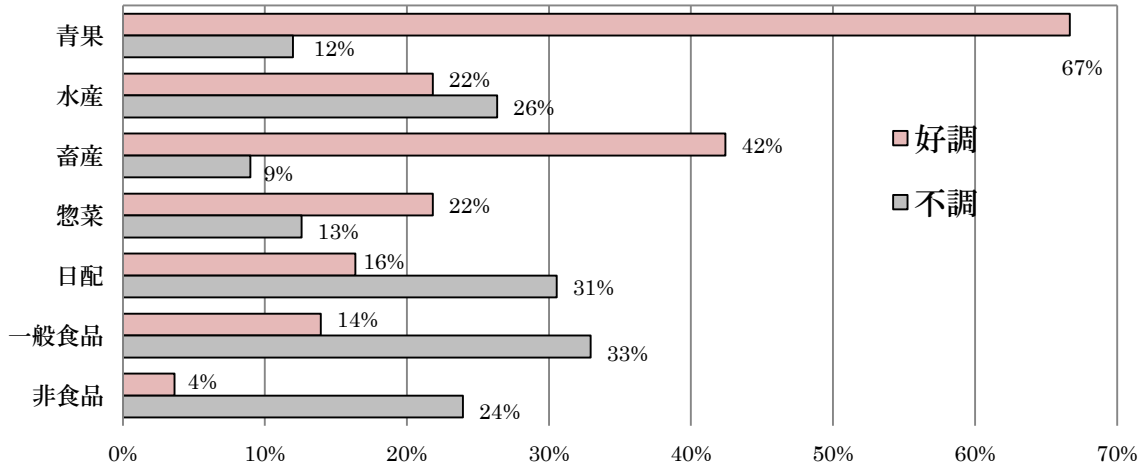
III. カテゴリー別動向

①好調カテゴリー・不調カテゴリー

好調回答割合上位カテゴリー：①「青果」②「畜産」③「惣菜」

不調回答割合上位カテゴリー：①「一般食品」②「日配」③「水産」

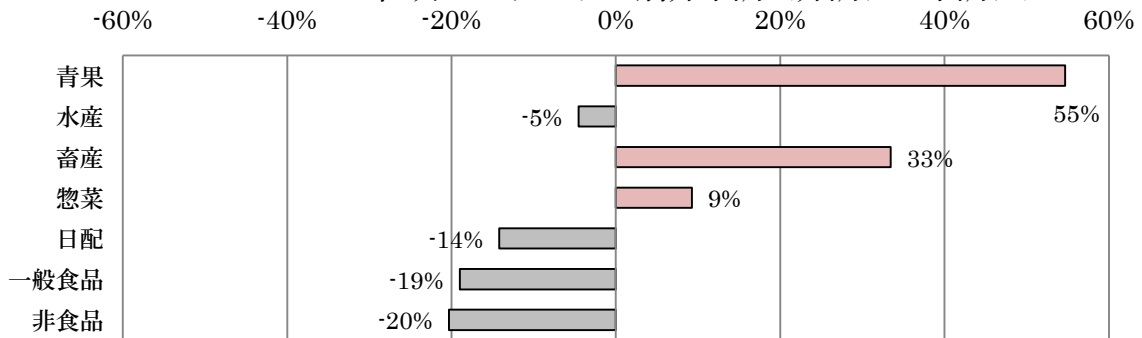
2013年9月 カテゴリー別好不調 (回答割合%)



好調% > 不調%：①「青果」②「畜産」③「惣菜」

好調% < 不調%：①「非食品」②「日配」②「一般食品」

2013年9月 カテゴリー別好不調 (好調% - 不調%)



※N=165

②カテゴリー別主な好調・不調コメント

	好調コメント	不調コメント
青果	野菜相場高	果物、相場高で買い上げ点数減
水産	秋物、(刺身、塩干類、加工品)	相場高、生魚入荷減少(さんま)、(うなぎ)
畜産	牛肉、豚肉、鍋商材、販売強化	精肉相場高
惣菜	連休需要確保への取り組み	(寿司)(競合)
日配	(おでん食材)(パン)	アイス、冷凍食品
一般食品	(菓子)、(ビール)	飲料、米相場安、ビール、菓子
非食品		(衣料品)

() は少数コメント